

AIオンデマンド交通「玉川のりあい号」の実証実験について

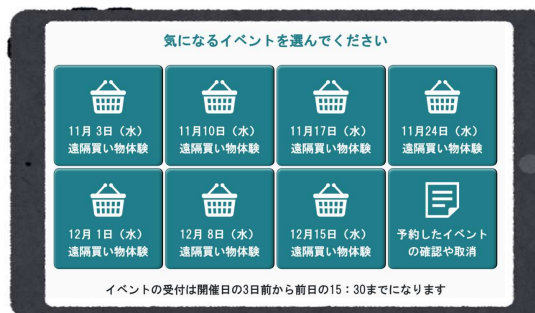
- ① 目的 地域住民を運転手とし、地域にある福祉車両を活用した地元参加型のAIオンデマンド運行を行い、地域住民の活動増進や持続可能な交通サービスの提供を狙う。また、地域住民の生活を支援するコンテンツ（買い物支援）と連携することで、地域住民のさらなる活動増進を狙う。
- ② 愛称 玉川のりあい号
- ③ 実験期間 令和3年11月1日（月）～12月24日（金）（約2か月間）
- ④ 運行区域 ○玉川地区内 ▶ 玉川地区自治会連合会の区域
【葵区】中沢、桂山、落合、内匠、腰越、大沢、横沢、森腰、長熊、奥池ヶ谷、柿島、長妻田、油野、上落合、口仙俣、奥仙俣
- 玉川地区外 ▶ 生活拠点のみ
【葵区】六番バス停、油山バス停、JA松野、ファミリーマート静岡牛妻店、エスポート東静岡店
- ⑤ 運行時間 午前9時から午後6時まで 1往復/日
準定時定路線（予約時のみ運行）
（月水木金）
交流館、JA松野、油山バス停（火）
交流館、エスポート東静岡店、ファミリーマート静岡牛妻店
- ⑥ 予約方法 スマートフォン、電話
専用タブレット型端末（貸出し）
- ⑦ 乗車定員 1台あたり6名（ドライバーを除く）
- ⑧ ドライバー 地元住民
- ⑨ 利用者 地元住民
- ⑩ 運賃 無料
- ⑪ 配車方法 (株)NTTドコモが提供する「AI運行バス」を使用する。
- ⑫ 使用車両 ミニバン2台。うち1台は、地域在宥の福祉車両



▲運行区域



▲地域在宥の福祉車両



▲専用タブレット型端末

「遠隔お買い物体験」の実証実験について

- ① 目的 生活をしていく上で必要な要素である「買い物」だが、中山間地域においては、自動車を運転できないため市街地まで買い物に行けない等の声が聞かれる。このような課題の解決に向け、玉川地区にいながら、市街地の商店で買い物を行う「遠隔買い物体験」を実施する。これにより、生活の質の向上とともに、ふれあいの機会の創出、地域コミュニティの向上を目指す。

② 概要



- ③ 実施時期 令和3年11月1日（月）～12月24日（金）のうち、祝日を除く毎週水曜日に実施（11時～14時）
- ④ 実施場所 玉川生涯学習交流館（静岡市葵区落合126番地の1）
エスポット静岡東店（静岡市葵区上土二丁目18-27）
- ⑤ 参加者数 最大8人（事前予約制）